

11月18日

テーマ：「パウロの回心」

聖書箇所：使徒の働き9章1～20節

◆今日のみことば

彼が、「主よ。あなたはどなたですか。」と言うと、お答えがあった。「わたしは、あなたが迫害しているイエスである。」 使徒の働き9章5節

◆メッセージ

神さまの教えを守ろうと努力することはとっても大切なことです。でも、私たちは自分の頑張りだけでは神さまの教えを完全に守ることはできませんし、自分の力で天国に行くこともできません。だから、そんな私たちのためにイエスさまが助けに来てくださったのです。

パウロ（サウル）さんは自分の力だけで神さまの教えを守り、良い行いをいっぱいして頑張ることで、神さまに愛してもらおうと考え

る人でした。それで、「イエスさまなんて必要ない」と言って、イエスさまを信じる人たちを捕まえては、ひどい目にあわせていました。



でも、そんなパウロさんにイエスさまが会ってくださり、「あなたの考えは間違っているよ」ということを教えてくださいました。パウロさんは目が見えなくなる体験を通して、イエスさまがいっしょにいてくださらなかったら、自分の力だけでは何もできないことを知ったのです。また、自分では何もできないことに気づいて、神さまのひとり子であるイエスさまに助けを求める人こそが、神さまに愛される人だということも知りました。

そしてさらに、イエスさまはアナニヤさんという人を送って、これからパウロさんがイエスさまの弟子として「活躍するのを期待しているよ」ということも話しました。

パウロさんはうれしくなって、それからはイエスさまを信じて、イエスさまに頼る人へと変えられて、一人でも多くの人にイエスさまのことを教えてあげたいと思い、イエスさまのことを命がけで伝える人になりました。

神さまは、私たちが頑張って努力するから愛してくださるのではありません。神さまは、私たちのことをそのまま、すでに愛してくださっています。そんな神さまの愛に気づいて、私たちのことを助けてくださるイエスさまに感謝し、力をいただいて、神さまの愛を忘れずに活躍する人とならせていただきましょう。



◆お祈り

「神さまが私を愛して下さってありがとうございます。神さまの愛を忘れずに、神さまにお返しする生き方ができますように。」

(松原聖書教会牧師 中村忍)